

# 令和元年度事業報告



日本赤十字社山梨県支部

## 目 次

### I 支部事業について

- 1 救援活動について ..... 1
- 2 赤十字講習の普及状況について..... 4
- 3 赤十字ボランティアの活動状況について..... 7
- 4 青少年赤十字の活動状況について..... 1 4
- 5 国際活動の実施状況について..... 1 9
- 6 献血事業について..... 1 9
- 7 赤十字社旨普及活動について..... 1 9

### II 施設事業

- 1 山梨赤十字病院..... 2 1
- 2 山梨県赤十字血液センター..... 2 3

# I 支部事業

## 1 救援活動について

### (1) 災害救護活動

○令和元年台風15号災害における救護員等の派遣

派遣日	派遣先	派遣者数
9月16日 ～19日	日本赤十字社千葉県支部 災害対策本部(千葉市)	災害対策本部要員 1名

○新型コロナウイルス対応

派遣日	派遣先	派遣者数
2月14日 ～16日	ダイヤモンド・プリンセス号 船内 (横浜市・横浜港大黒ふ頭)	救護班要員 6名 支援要員 2名

### (2) 臨時救護活動

・護国神社例大祭 2日 救護員 7名

### (3) 義援金・救援金

#### ア 義援金

義援金名称	件数	金額
東日本大震災義援金	16件	2,487,554円
平成28年熊本地震災害義援金	9件	88,497円
平成29年7月5日からの大雨災害義援金	4件	14,045円
平成30年7月豪雨災害義援金	21件	365,411円
平成30年北海道胆振東部地震災害義援金	17件	153,692円
令和元年8月豪雨災害義援金	11件	236,855円
令和元年台風第15号千葉県災害義援金	42件	3,505,557円
令和元年台風第15号東京都義援金	11件	266,473円
令和元年台風第19号災害義援金	164件	43,484,497円
合計	295件	50,602,581円

※東日本大震災義援金

①平成23年3月12日受付開始から平成31年3月31日まで 4,195件 554,163,302円

②令和2年2月29日までの累計 4,211件 556,650,856円

※平成28年熊本地震災害義援金

①平成28年4月15日受付開始から平成31年3月31日まで	891件	103,794,709円
②令和2年2月29日までの累計	900件	103,883,206円

イ 救援金等

救援金等名称	件数	金額
NHK 海外たすけあい	91件	1,153,638円
無指定海外救援金	2件	14,057円
合計	93件	1,167,695円

(4) 救援物資配分並びに備蓄状況(令和2年3月31日)

品名	配分数	備蓄数	備考
毛布	902枚	4,692枚	
緊急セット	33個	899個	
安眠セット	0個	517個	

\* 上記以外に地区区分(市町村)に毛布2,650枚、緊急セット360個の備蓄があります。

(5) 参加訓練・研修会

月日	行事	会場	参加者数
9月7日	大規模地震時医療活動訓練	内閣府	救護員 6
9月9日	山梨県災害対策本部図上訓練	山梨県防災新館	台風15号災害のため中止
10月12日 ～13日	中部ブロックDMAT実動訓練	山梨県内	台風19号災害のため中止
10月27日	山梨県地震防災訓練	北杜市立高根中学校	台風19号災害のため中止
10月27日	第2ブロック支部災害救護訓練	日本赤十字社 群馬県支部	台風19号災害のため中止
11月10日	甲府市総合防災訓練	甲府市立南中学校	救護員 6 救援バイクV・Sやまなし 22
11月21日	山梨県国民保護訓練	山中湖交流プラザ きらら	救護員 5 災害対策本部要員 2
12月21日	山梨県災害医療従事者研修会	山梨県立大学 池田キャンパス	救護員 4

1月18日 ～19日	災害時小児周産期リエゾン養成研修	東京医科歯科大学 湯島キャンパス	救護員	1
1月20日	緊急事態対処合同訓練	富士急行株式会社 本社営業所	救護員	5
2月 1日 ～3日	全国赤十字救護班研修会	日本赤十字社 東京都支部	災害対策本部要員	1
2月 3日	第2ブロック支部日赤災害医療コーディネート連絡会	日本赤十字社 東京都支部	災害対策本部要員	1
2月 8日 ～9日	災害時小児周産期リエゾン養成研修会	東京医科歯科大学 西新宿キャンパス	救護員	1
2月12日	こころのケア活動検証会	日本赤十字社 東京都支部	災害対策本部要員	1
3月 2日 ～4日	第2ブロック先遣要員派遣訓練	日本赤十字社 東京都支部	新型コロナウイルス感染症の 感染拡大のため中止	
3月10日	被災地支部災対本部運営訓練	日本赤十字社 新潟県支部	新型コロナウイルス感染症の 感染拡大のため中止	

(6) 赤十字奉仕団員等災害救護訓練

日 程	10月8日	10月16日	10月17日	10月31日	合 計
地 区 名	峡南地域	中北地域	富士・東部地域	峡東地域	
会 場	早川町民体育館	韮崎市総合運動場体育館	大月市総合体育館	甲州市塩山体育館	
奉 仕 団 員	85	117	105	85	392
地区分区職員	12	18	16	12	58
指 導 者	17	20	15	18	70
合 計	114	155	136	115	520

(7) 救護員養成

日本赤十字看護大学

	1学年	2学年	3学年	4学年	合 計
在 学 生 数	3	1	1	1	6

(8) 日本赤十字社看護師同方会山梨県支部

会員数 215名  顧問 茂手木 崑美代 " 保 延 登芽子 " 駒 田 元 子 " 吉 原 美 幸 " 今 野 述 会長 岡 本 理 恵 副会長 清 水 邦 子 " 渡 辺 久 子	○年間活動 ・総会 6月14日(金) 糸柳 ・役員会の開催 ・山梨県護国神社例大祭での血圧測定(春・秋) ・支部主催事業への協力 ・県市町村等関係行事への協力
--	--

2 赤十字講習の普及状況について

講習実施状況

区 分	短期講習		養成講習		合 計	
	実施回数	受講者数	実施回数	受講者数	実施回数	受講者数
救急法基礎			22	422	22	422
救 急 法	347	13,109	13	199	360	13,308
水上安全法	6	272	1	3	7	275
雪上安全法						
幼児安全法	22	598	2	36	24	634
健康生活支援講習	3	41	1	4	4	45
防災啓発プログラム	7	271			7	271
合 計	385	14,291	39	664	424	14,955

※新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い2月～3月の短期・養成講習については、主催者等と協議し原則として延期・中止といたしました。

(1) 救急法(指導員数94名)

○救急法基礎講習

主 催	月 日	会 場	受講者数
富士吉田市看護専門学校	4月10日	富士吉田市看護専門学校	36
帝京第三高等学校	4月22日	帝京第三高等学校	9
日本赤十字社山梨県支部	5月 6日	山梨赤十字会館	6

山梨県森林協会	5月 9日	山梨県森林協会	10
日本赤十字社山梨県支部	5月29日	山梨赤十字病院	14
山梨赤十字病院	6月 5日	山梨赤十字病院	6
山梨学院大学スポーツ科学部	7月 6日	山梨学院大学	12
日本赤十字社山梨県支部	7月10日	山梨県スポーツ会館	3
韮崎市赤十字奉仕団	7月20日	韮崎市老人福祉センター	19
山梨県美容専門学校	7月23日	山梨県美容専門学校	33
山梨県美容専門学校	7月24日	山梨県美容専門学校	36
日本赤十字社山梨県支部	7月31日	山梨赤十字会館	19
日本赤十字社山梨県支部	8月14日	山梨赤十字会館	25
西八代・南巨摩地区	8月21日	南巨摩合同庁舎	26
西八代・南巨摩地区	8月22日	中富総合会館	21
山梨県警察学校	9月11日	山梨県警察学校	30
日本赤十字社山梨県支部	9月25日	山梨赤十字会館	8
山梨県歯科衛生専門学校	10月29日	山梨県歯科衛生専門学校	40
日本赤十字社山梨県支部	11月13日	山梨赤十字会館	19
山梨県市町村研修所	12月 3日	山梨県自治会館	5
山梨県警察学校	12月17日	山梨県警察学校	16
日本赤十字社山梨県支部	1月18日	山梨赤十字会館	29
日本赤十字社山梨県支部	3月 7日	新型コロナウイルス感染症の感染拡大のため中止	

○救急法救急員養成講習

主催	月日	会場	受講者数
帝京第三高等学校	4月22日 ～25日	帝京第三高等学校	9
日本赤十字社山梨県支部	5月8日 ～10日	山梨赤十字会館	6
日本赤十字社山梨県支部	5月29日 ～31日	山梨赤十字病院	14
山梨赤十字病院	6月5日 ～7日	山梨赤十字病院	6
日本赤十字社山梨県支部	7月31日 ～8月2日	山梨赤十字会館	19

日本赤十字社山梨県支部	8月14日 ～ 16日	山梨赤十字会館	23
山梨県警察学校	8月5日 ～9月11日	山梨県警察学校	30
日本赤十字社山梨県支部	9月25日 ～27日	山梨赤十字会館	8
山梨県歯科衛生専門学校	10月29日 ～11月1日	山梨県歯科衛生専門学校	40
日本赤十字社山梨県支部	11月13日 ～11月15日	山梨赤十字会館	19
山梨県市町村職員研修所	12月3日 5日・10日	山梨県自治会館	5
山梨県警察学校	11月18日 ～12月17日	山梨県警察学校	16
日本赤十字社山梨県支部	1月24日 ～25日	山梨赤十字会館	4
日本赤十字社山梨県支部	3月13日 ～14日	新型コロナウイルス感染症の感染 拡大のため中止	

(2) 水上安全法(指導員数6名)

○水上安全法救助員養成講習 I

主 催	月 日	会 場	受講者数
日本赤十字社山梨県支部	7月10日 ～12日	山梨県スポーツ会館 緑が丘屋外プール	3

(3) 幼児安全法(指導員18名)

○幼児安全法支援員養成講習

主 催	月 日	会 場	受講者数
日本赤十字社山梨県支部	5月14日 ～15日	山梨赤十字会館	23
日本赤十字社山梨県支部	11月11日 ～12日	山梨赤十字病院	13



(4) 健康生活支援講習(指導員7名)

○健康生活支援講習支援員養成講習

主催	月日	会場	受講者数
日本赤十字社山梨県支部	7月5日・9日	山梨赤十字会館	4

○災害時高齢者生活支援講習

主催	月日	会場	受講者数
日本赤十字社山梨県支部	8月20日	山梨赤十字会館	7

○健康生活支援講習短期講習(介護教室)

主催	月日	会場	受講者数
日本赤十字社山梨県支部	10月10日	山梨赤十字病院	12

(5) 防災教育セミナー(指導者7名)

主催	月日	会場	受講者数
山梨市赤十字奉仕団	3月4日	山梨市社会福祉協議会	中止
山梨県立中央高等学校	3月13日	山梨県立中央高等学校	中止
日本赤十字社山梨県支部	3月22日	山梨赤十字会館	中止

### 3 赤十字ボランティアの活動状況について

(1) 地域赤十字奉仕団(5,962人:令和2年3月31日現在)

月日	行事	会場	参加者数
5月8日	赤十字 NEWS 発送作業	山梨赤十字会館	9
5月12日	「アピタ×日赤防災・減災体験会」イベント	ラザウォーク甲斐双葉	12
5月28日	赤十字奉仕団山梨県支部委員会	山梨赤十字会館	17
5月30日 ～31日	赤十字奉仕団中央委員会	日本赤十字社本社	1
6月15日	「中央道双葉 SA ラベンダー穂刈り」赤十字ブース出展	中央道双葉 SA	10
6月26日	東京都支部世田谷区赤十字奉仕団との交流会	山梨赤十字会館	2
7月3日	赤十字 NEWS 発送作業	山梨赤十字会館	9
7月9日	赤十字ボランティア基礎研修会	韮崎市老人福祉センター	47
7月18日	赤十字ボランティア基礎研修会	山梨赤十字会館	24

7月20日	赤十字ボランティア基礎研修会	山梨赤十字会館	17
9月 4日	赤十字 NEWS 発送作業	山梨赤十字会館	8
10月8日	赤十字奉仕団等災害救護訓練(峡南地域)	早川町民体育館	85
10月16日	赤十字奉仕団等災害救護訓練(中北地域)	韮崎市総合運動場体育館	117
10月17日	赤十字奉仕団等災害救護訓練(富士・東部地域)	大月市総合体育館	105
10月31日	赤十字奉仕団等災害救護訓練(峡東地域)	甲州市塩山体育館	85
11月 6日	赤十字 NEWS 発送作業	山梨赤十字会館	7
11月19日 ～20日	日本赤十字社第2ブロック赤十字奉仕団 委員長・支部担当課長会議	日本赤十字社埼玉県支部	2
12月 3日	赤十字 NEWS 発送作業	山梨赤十字会館	7
12月 6日	赤十字ボランティアステップアップ研修会	山梨赤十字会館	23
12月11日	赤十字奉仕団委員長会議	山梨赤十字会館	19
1月 8日	赤十字 NEWS 発送作業	山梨赤十字会館	10
2月26日	赤十字ボランティア国際人道法セミナー	山梨赤十字会館	中止
3月 4日	赤十字 NEWS 発送作業	山梨赤十字会館	中止
3月22日	赤十字防災セミナー	山梨赤十字会館	中止

移動献血バスに対する奉仕活動

地区・分区	回数	参加者数	地区・分区	回数	参加者数
甲 府 市	2	5	早 川 町	-	-
富 士 吉 田 市	2	8	身 延 町	2	19
都 留 市	1	3	南 部 町	2	8
山 梨 市	3	15	富 士 川 町	3	10
大 月 市	2	4	昭 和 町	3	18
韮 崎 市	3	6	道 志 村	1	5
南アルプス市	9	29	西 桂 町	2	6
北 杜 市	7	15	忍 野 村	2	4
甲 斐 市	5	16	山 中 湖 村	2	2
笛 吹 市	3	14	鳴 沢 村	1	3
上 野 原 市	2	8	富 士 河 口 湖 町	-	-

甲 州 市	4	20
中 央 市	5	15
市 川 三 郷 町	3	16

小 菅 村	-	-
丹 波 山 村	-	-
計	69	249

(2) 青年赤十字奉仕団(11名:令和2年3月31日現在)

月 日	行 事	会 場	参加者数
5月12日	赤十字キャンペーン	ラザウォーク甲斐双葉	4
6月16日	総会・研修会	山梨赤十字会館	6
6月29日	第2ブロック支部青年奉仕団連絡協議会(第1回)	日本赤十字社東京都支部	1
7月28日	献血キャンペーン	イオンモール甲府昭和	2
8月 5日 ～ 6日	青少年赤十字リーダー養成 トレーニングセンター(高等学校)	県立愛宕山少年自然の家	1
8月 8日 ～ 9日	青少年赤十字リーダー養成 トレーニングセンター(小学校・中学校)	県立愛宕山少年自然の家	8
10月 5日 ～ 6日	第2ブロック支部青年奉仕団連絡協議会(第2回)	日本赤十字社新潟県支部	延期
10月29日	こども赤十字祭り	山梨県立図書館	1
12月 9日	武田の杜トレイルランニングレース救護活動	武田の杜(甲府市)	1
12月14日	NHK 海外たすけあい募金活動	甲府駅前	4
2月29日	第2ブロック支部青年奉仕団連絡協議会(第2回)	日本赤十字社新潟県支部	中止
3月13日	役員会	山梨赤十字会館	5

■定例会 随時

(3) 特殊赤十字奉仕団

ア 無線赤十字奉仕団(27名:令和2年3月31日現在)

月 日	行 事	会 場	参加者数
4月 6日	総 会	山梨赤十字会館	12
4月 6日	信玄公祭りボランティア	甲府駅前他	12
5月25日	役員会	甲西農村環境改善センター	7
5月28日	赤十字奉仕団山梨県支部委員会	山梨赤十字会館	1
7月14日	非常無線通信訓練(北海道)	団員自宅	1
7月14日	非常無線通信訓練(岐阜県)	団員自宅	1
7月21日	非常無線通信訓練(福島県)	団員自宅	1
10月26日	非常無線通信訓練(山口県)	団員自宅	1

10月27日	非常無線通信訓練(山口県)	団員自宅	1
10月31日	県内非常無線通信訓練	甲州市移動	4
11月 2日	非常無線通信訓練(和歌山県)	団員自宅	1
12月11日	赤十字奉仕団委員長会議	山梨赤十字会館	1
12月15日	非常無線通信訓練(愛知県)	団員自宅	1
2月16日	全国非常無線通信訓練	山梨赤十字会館	16

イ 安全赤十字奉仕団(49名:令和2年3月31日現在)

月 日	行 事	会 場	参加者数
4月 3日	ヴァンフォーレ甲府救護活動1	小瀬スポーツ公園	2
4月 8日	総会・団員研修会	山梨赤十字会館	7
4月14日	ヴァンフォーレ甲府救護活動2	小瀬スポーツ公園	2
4月20日	ヴァンフォーレ甲府救護活動3	小瀬スポーツ公園	2
5月 5日	ヴァンフォーレ甲府救護活動4	小瀬スポーツ公園	2
5月25日	ヴァンフォーレ甲府救護活動5	小瀬スポーツ公園	2
5月28日	赤十字奉仕団山梨県支部委員会	山梨赤十字会館	1
6月 8日	ヴァンフォーレ甲府救護活動7	小瀬スポーツ公園	2
6月15日	ヴァンフォーレ甲府救護活動8	小瀬スポーツ公園	2
6月29日	ヴァンフォーレ甲府救護活動9	小瀬スポーツ公園	2
7月 3日	ヴァンフォーレ甲府救護活動10	小瀬スポーツ公園	2
7月13日	ヴァンフォーレ甲府救護活動11	小瀬スポーツ公園	2
8月 4日	ヴァンフォーレ甲府救護活動12	小瀬スポーツ公園	2
8月14日	ヴァンフォーレ甲府救護活動13	小瀬スポーツ公園	2
8月17日	ヴァンフォーレ甲府救護活動14	小瀬スポーツ公園	2
8月31日	ヴァンフォーレ甲府救護活動15	小瀬スポーツ公園	2
9月14日	ヴァンフォーレ甲府救護活動16	小瀬スポーツ公園	2
9月18日	ヴァンフォーレ甲府救護活動17	小瀬スポーツ公園	2
9月21日	ヴァンフォーレ甲府救護活動18	小瀬スポーツ公園	2
10月13日	ヴァンフォーレ甲府救護活動19	小瀬スポーツ公園	2
10月27日	ヴァンフォーレ甲府救護活動20	小瀬スポーツ公園	2
11月10日	ヴァンフォーレ甲府救護活動21	小瀬スポーツ公園	2
11月24日	ヴァンフォーレ甲府救護活動22	小瀬スポーツ公園	2
11月28日	山梨県赤十字大会	ハイランドリゾートホテル	10
12月 8日	武田の杜トレイルランニングレース救護活動	武田の杜(甲府市)	4
12月11日	赤十字奉仕団委員長会議	山梨赤十字会館	1

ウ 救護赤十字奉仕団(31名:令和2年3月31日現在)

月 日	行 事	会 場	参加者数
4月 6日	総会	山梨赤十字会館	8
4月 7日	柔道大会救護活動1	小瀬武道館	2
4月20日	柔道大会救護活動2	小瀬武道館	2
4月27日	柔道大会救護活動3	学院大樹徳館	2
5月 5日	柔道大会救護活動4	学院大樹徳館	2
5月 8日	柔道大会救護活動5	小瀬武道館	2
5月12日	柔道大会救護活動6	小瀬武道館	2
5月18日	柔道大会救護活動7	学院大樹徳館	2
5月19日	柔道大会救護活動8	小瀬武道館	2
6月15日	柔道大会救護活動9	小瀬武道館	2
6月16日	柔道大会救護活動10	小瀬武道館	2
6月22日	柔道大会救護活動11	小瀬武道館	2
6月23日	柔道大会救護活動12	小瀬武道館	2
7月 7日	柔道大会救護活動13	石和清流館	2
7月13日	柔道大会救護活動14	小瀬武道館	1
7月14日	柔道大会救護活動15	小瀬武道館	2
7月15日	柔道大会救護活動16	小瀬武道館	2
7月20日	柔道大会救護活動17	学院大樹徳館	1
7月25日	柔道大会救護活動18	小瀬武道館	2
8月11日	柔道大会救護活動19	小瀬武道館	2
9月 8日	柔道大会救護活動20	小瀬武道館	2
9月15日	柔道大会救護活動21	小瀬武道館	2
9月29日	柔道大会救護活動22	小瀬武道館	2
10月13日	柔道大会救護活動23	小瀬武道館	2
10月19日	柔道大会救護活動24	小瀬武道館	2
10月26日	柔道大会救護活動25	学院大樹徳館	1
10月27日	柔道大会救護活動26	小瀬武道館	2
11月17日	柔道大会救護活動27	小瀬武道館	2
12月 8日	柔道大会救護活動28	学院大樹徳館	2
1月 5日	柔道大会救護活動29	小瀬武道館	2
1月11日	柔道大会救護活動30	小瀬武道館	2
1月12日	柔道大会救護活動31	小瀬武道館	2
1月13日	柔道大会救護活動32	小瀬武道館	2
2月16日	柔道大会救護活動33	小瀬武道館	2

エ 赤十字救援バイクV・Sやまなし(123名:令和2年3月31日現在)

月 日	行 事	会 場	参加者数
5月26日	総会	山梨赤十字会館	27
8月27日	甲府市総合防災訓練事前打合せ会	住吉悠遊館	2
9月25日	役員会	山梨県軽自動車協会	7
10月9日	甲府市総合防災訓練事前打合せ会	住吉悠遊館	1
11月10日	甲府市総合防災訓練	甲府市立南中学校	22
11月28日	山梨県赤十字大会	ハイランドリゾートホテル	20
12月11日	赤十字奉仕団委員長会議	山梨赤十字会館	1

オ 青少年赤十字賛助奉仕団(24名:令和2年3月31日現在)

月 日	行 事	会 場	参加者数
4月22日	総会・懇親会	甲府市内	7
5月 8日	加盟登録式	山梨市立岩手小学校	2
5月15日	加盟登録式	山梨市立後屋敷小学校	2
5月17日	加盟登録式	北杜市立武川小学校	1
5月28日	赤十字奉仕団山梨県支部委員会	山梨赤十字会館	1
5月28日	加盟校等訪問	甲府市立甲運小学校	1
5月31日	加盟登録式	山梨市立八幡小学校	2
7月 8日 ～ 9日	全国青少年赤十字賛助奉仕団協議会総会	日本赤十字社本社	1
8月 5日 ～6日	青少年赤十字リーダー養成 トレーニングセンター(高等学校)	県立愛宕山少年自然の家	3
8月 8日 ～9日	青少年赤十字リーダー養成 トレーニングセンター(小学校・中学校)	県立愛宕山少年自然の家	3
9月19日	役員会	山梨赤十字会館	4
10月8日	赤十字奉仕団員等災害救護訓練	早川町民体育館	2
10月16日	赤十字奉仕団員等災害救護訓練	韮崎市営総合体育館	4
10月17日	赤十字奉仕団員等災害救護訓練	大月市民総合体育館	4
10月31日 ～11月1日	第2B 支部賛助奉仕団研修会及び 山梨県青少年赤十字奉仕団県外研修	じょいあす新潟会館他	4
11月22日	青少年赤十字研究指定公開研究会	武川小学校・武川中学校	4
11月28日	山梨県赤十字大会	ハイランドリゾートホテル	4
12月11日	赤十字奉仕団委員長会議	山梨赤十字会館	1
2月 4日	青少年赤十字メンバー表彰式	県立図書館	3
3月26日	役員会	山梨赤十字会館	5

カ 拡大写本赤十字奉仕団(29名:令和2年3月31日現在)

月 日	行 事	会 場	参加者数
4月 1日	委員会	山梨赤十字会館	6
4月 8日	総会・懇親会	山梨赤十字会館	21
4月15日	委員会	山梨赤十字会館	6
5月27日	リーダー・委員会	山梨赤十字会館	10
6月 3日	教科書納入 国語	山梨赤十字会館	1
8月21日	教科書納入 国語	山梨赤十字会館	1
8月26日	教科書納入 国語	山梨赤十字会館	1
8月27日	教科書納入 国語	山梨赤十字会館	1
9月 6日	委員会	山梨赤十字会館	6
9月30日	団員研修会「ロービジョン」	山梨赤十字会館	25
11月28日	山梨県赤十字大会	ハイランドリゾートホテル	2
12月 2日	絵本納入	山梨赤十字会館	1
12月10日	委員会	山梨赤十字会館	6
12月16日	大掃除・懇親会	山梨赤十字会館	20
3月23日	教科書納入 国語・道徳	山梨赤十字会館	1
3月30日	委員会	山梨赤十字会館	6

■活動日 毎週月曜日 ■全体会議 毎月第一活動日

(4) 個人ボランティア(令和2年3月31日現在)

ア 防災ボランティア(個人登録30名・団体登録5団体:251名)

イ 防災ボランティアリーダー(11名)

ウ 防災教育指導者(5名)

月 日	行 事	会 場	参加者数
6月26日 ～28日	防災教育事業指導者研修会	日本赤十字社本社	1
3月4日	山梨市赤十字奉仕団防災教育セミナー	山梨市社会福祉協議会	中止
3月13日	山梨県立中央高等学校防災教育セミナー	山梨県立中央高等学校	中止
3月22日	赤十字防災教育セミナー	山梨赤十字会館	中止

エ 病院ボランティア(14人:令和2年3月31日現在)

月 日	行 事	会 場	活動日数
4月～3月	初診外来に来られた方への案内等	山梨赤十字病院	236

(5) 赤十字奉仕団指導講師(10人:令和2年3月31日現在)

月 日	行 事	会 場	参加者数
6月11日	第1回奉仕団指導講師会議	山梨赤十字会館	6
7月9日	赤十字ボランティア基礎研修会	韮崎市老人福祉センター	4
7月18日	赤十字ボランティア基礎研修会	山梨赤十字会館	5
7月20日	赤十字ボランティア基礎研修会	山梨赤十字会館	8
9月18日	第2回奉仕団指導講師会議	山梨赤十字会館	6
12月6日	赤十字ボランティア ステップアップ研修会	山梨赤十字会館	8
2月26日	第3回奉仕団指導講師会議	山梨赤十字会館	7
2月26日	赤十字ボランティア国際人道法セミナー	山梨赤十字会館	中止

#### 4 青少年赤十字の活動状況について

(1) 活動状況

月 日	行 事	会 場	参加者数
4月～7月	新規加盟案内 加盟登録式	各校(園・所)	
4月18日	青少年赤十字指導者協議会総会	山梨赤十字会館	指導者 36
5月16日	高校生協議会	山梨赤十字会館	メンバー 26 指導者 12
5月24日 ～26日	リーダーシップトレーニングセンター 指導者養成講習会	国立オリンピックセンター	指導者 1
6月24日 ～25日	全国指導者協議会総会・研修会	日本赤十字社本社	指導者 1
7月16日	青少年赤十字担当者会議(高校・青奉)	山梨赤十字会館	指導者 11
7月19日	青少年赤十字担当者会議(小・中・青奉)	山梨赤十字会館	指導者 21
8月 5日 ～ 6日	青少年赤十字リーダー養成 トレーニングセンター(高等学校)	県立愛宕山自然の家	高メンバー 20 指導者 14
8月 8日 ～ 9日	青少年赤十字リーダー養成 トレーニングセンター(小学校・中学校)	県立愛宕山自然の家	小メンバー 30 中メンバー 27 指導者 39
8月14日 ～16日	高校生対象救急法講習会	山梨赤十字会館	高校生 23



8月21日	2B 青少年赤十字指導者協議会総会・研究集会	日本赤十字社 東京都支部	指導者	6
9月26日	山梨県こども赤十字祭り関係者会議	山梨赤十字会館	指導者	9
10月29日	第7回山梨県こども赤十字祭り	県立図書館	メンバー 指導者	168 37
10月30日	青少年赤十字高校生活動実践発表会	山梨赤十字会館	メンバー 指導者	32 16
11月22日	青少年赤十字活動研究指定公開研究会	武川小・武川中	参観者	78
11月23日 ～24日	青少年赤十字指導者中央講習会	日本赤十字社本社	指導者	1
12月 2日	NHK海外たすけあい オープニングセレモニー	NHK甲府放送局	メンバー 指導者	103 22
1月 9日	指導主事対象青少年赤十字研究会	日本赤十字社本社	指導主事	1
2月 4日	青少年赤十字メンバー表彰式	山梨県立図書館	メンバー 指導者 保護者	93 36 69
3月21日 ～26日	青少年赤十字スタディーセンター 中止	山中湖村 東照館	高校生 指導者	1 1
3月27日・ 30～31日	高校生対象救急法講習会 中止	山梨赤十字会館	高校生	-

(2) 青少年赤十字活動実践推進校・推進園

1	和泉愛児園	自然の中で心と体づくり
2	すみよし愛児園	緑化活動や炊き出し訓練などを通じて、人と人とのつながりを感じ、感謝する心や奉仕する心を育む
3	みかさこども園	花や野菜を育てて優しさや思いやりの心を育む
4	押原こども園	色々な命に出会う（植物、動物）命を大切にする
5	相川小学校	気づき、考え、自ら行動する児童の育成
6	大國小学校	思いやりの心を持った児童の育成
7	甲運小学校	絆の輪 いつも全力 笑顔咲け
8	国母小学校	令和で輝け国母小 レッツ チャレンジ いつもきれいに 輪になって
9	羽黒小学校	たいよう 明るくてらす羽黒の子
10	善誘館小学校	善誘館小（朝気ふれあい公園）をきれいにする活動
11	武川小学校	思いやりの心を育み実践に生かそう
12	早川北小学校	自ら学ぶ 明るく たくましい子どもの育成

13	早川南小学校	自ら学び、生き生きと活動する児童の育成
14	湯田小学校	スマイルー児童会で取り組む気づき考え実行する
15	芦安小学校	郷土を愛する心と夢を育み、未来を拓く人づくり
16	初狩小学校	自分を生かし楽しく学び合う子の育成
17	後屋敷小学校	心身ともに健康で 人間性豊かな たくましい子ども育成
18	日川小学校	自ら学び豊かに表現し深い学びに向かう児童の育成
19	山梨小学校	人間性豊かに心身ともに健康で、たくましく学んでいく子どもの育成
20	日下部小学校	自ら学び、意欲的に考え、進んで活動できる児童の育成
21	八幡小学校	生きる力を支える確かな学力の育成
22	岩手小学校	豊かな心・確かな学力・健やかな体を育むための指導の工夫
23	井尻小学校	気づき、考え、実行する児童の育成
24	菱山小学校	小規模校のよさを生かした奉仕と親善の精神を育成する
25	甲府南中学校	気づき考え実行する JRC 委員会活動
26	上条中学校	樹木～上条の”木”を育てよう～
27	八田中学校	環境美化奉仕作業を通じて生徒の心を育てるとともに、人のために尽くす活動を行う。
28	松里中学校	心豊かに、よりよい自分をめざし学び合う生徒の育成～「気づき 考え 実行する」活動を通して～
29	芦安中学校	全校登山を中核とした自然体験学習
30	白州中学校	自助・共助のための実践的防災教育を推進し、人道教育へとつなげる
31	大月東中学校	思いやりの心を育てよう
32	早川中学校	主体的に考え自己の生き方について考えを深めることができる生徒の育成
33	一宮中学校	環境整備を通して協働の精神と情操豊かな心を育てる
34	山梨南中学校	自ら学び、自ら考え、自ら進んで活動できる生徒の育成…「気づき、考え、実行する生徒の育成」…
35	山梨北中学校	自ら学ぶ力をつけ、意欲につながる活動ができる生徒の育成 …「考え、判断し、実行できる生徒の育成」…
36	韮崎工業高等学校	あけぼの支援学校との交流
37	笛吹高等学校	「貢献」～学校・地域から～
38	上野原高等学校	地域社会の問題に目を向け、認知症やフードバンクの活動を学び、自分のできることを考え、主体的に動けるよう意識を高める。
39	身延山高等学校	東日本大震災被災地ボランティア活動
40	かえで支援学校	花いっぱい運動

## (3) 青少年赤十字加盟校・園(所)

認定こども園（12園・所）		
貢川進徳幼稚園	進徳幼稚園	聖愛幼稚園
あら川保育所	和泉愛児園	かほる保育園
くだま保育園	押原こども園	みかさこども園
市川南稚園	忍野村立忍野幼稚園	なでしこ保育園
幼稚園（3園）		
城北幼稚園	山梨市立つつじ幼稚園	上野原幼稚園
保育園（14園・所）		
池田保育園	すみよし愛児園	甲府市立甲運第一保育所
甲府市立玉諸保育所	甲府市立中央保育所	甲府市立中道保育所
ファミリー・ドゥ・フラワー保育所	甲府市立北新保育所	宮前保育園
北杜市立白州保育所	泉保育園	忍野村立内野保育所
忍野村立忍草保育所	つつじが崎学園	
小学校（55校）		
甲府市立湯田小学校	甲府市立朝日小学校	甲府市立里垣小学校
甲府市立相川小学校	甲府市立国母小学校	甲府市立北新小学校
甲府市立甲運小学校	甲府市立大里小学校	甲府市立羽黒小学校
甲府市立石田小学校	甲府市立新田小学校	甲府市立大國小学校
甲府市立舞鶴小学校	甲府市立善誘館小学校	南アルプス市立白根飯野小学校
南アルプス市立芦安小学校	南アルプス市立楡形西小学校	南アルプス市立豊小学校
南アルプス市立落合小学校	甲斐市立竜王南小学校	甲斐市立竜王西小学校
甲斐市立竜王東小学校	甲斐市立敷島小学校	甲斐市立双葉東小学校
中央市立田富小学校	中央市立田富北小学校	中央市立田富南小学校
韮崎市立韮崎小学校	北杜市立明野小学校	北杜市立泉小学校
北杜市立小淵沢小学校	北杜市立武川小学校	山梨市立日下部小学校
山梨市立後屋敷小学校	山梨市立日川小学校	山梨市立山梨小学校
山梨市立八幡小学校	山梨市立岩手小学校	甲州市立玉宮小学校
甲州市立松里小学校	甲州市立井尻小学校	甲州市立菱山小学校
笛吹市立一宮南小学校	市川三郷町立市川東小学校	早川町立早川南小学校
早川町立早川北小学校	都留市立東桂小学校	道志村立道志小学校
富士河口湖町立勝山小学校	大月市立初狩小学校	大月市立七保小学校
大月市立猿橋小学校	上野原市立上野原西小学校	上野原市立島田小学校
上野原市立秋山小学校		
中学校（29校）		
甲府市立南中学校	甲府市立南西中学校	甲府市立上条中学校

南アルプス市立八田中学校	南アルプス市立芦安中学校	南アルプス市立若草中学校
南アルプス市立甲西中学校	中央市立玉穂中学校	中央市立田富中学校
北杜市立明野中学校	北杜市立泉中学校	北杜市立白州中学校
北杜市立武川中学校	山梨市立山梨南中学校	山梨市立山梨北中学校
甲州市立松里中学校	甲州市立勝沼中学校	笛吹市立一宮中学校
笛吹市立春日居中学校	早川町立早川中学校	都留市立東桂中学校
西桂町立西桂中学校	忍野村立忍野中学校	山中湖村立山中湖中学校
大月市立大月東中学校	大月市立猿橋中学校	上野原市立上野原西中学校
上野原市立秋山中学校	小菅村立小菅中学校	
<b>高等学校（14校）</b>		
県立北杜高等学校	県立韮崎工業高等学校	県立甲府南高等学校
県立甲府工業高等学校	県立増穂商業高等学校	県立峡南高等学校
県立身延高等学校	県立笛吹高等学校	県立上野原高等学校
県立都留興譲館高等学校	県立吉田高等学校	県立富士北稜高等学校
身延山高等学校	甲斐清和高等学校	
<b>特別支援学校（6校）</b>		
県立盲学校	県立わかば支援学校	県立やまびこ支援学校
県立かえで支援学校	県立高等支援学校桃花台学園	山梨大学附属特別支援学校
<b>合計133校（園・所）</b>		

(4) 青少年赤十字研究指定事業

平成30年度～令和元年度 武川小学校 武川中学校  
令和元年度～令和2年度 早川南小学校 早川北小学校 早川中学校

(5) 義援金・救援金等への協力

☆NHK 海外たすけあい

協力加盟校（園・所） 16校（園）

市川南幼稚園 押原こども園 池田保育園 和泉愛児園 みかさこども園 ファミーユ・ドゥ・フラワー  
保育所 日川小学校 里垣小学校 湯田小学校 朝日小学校 甲斐清和高校 城北幼稚園  
北新小学校 日下部小学校 くだま保育園 北杜高校

☆海外救援金

協力加盟校（園・所） 2校（園）

甲府あら川保育園 上条中学校

☆国内義援金

（令和元年台風第19号災害）

協力加盟校（園・所） 6校（園）

上野原高校 甲斐清和高校 玉幡中学校 泉保育園 みかさこども園 和泉愛児園

★一円玉募金

青少年赤十字海外支援事業の財源 平成29年度から3年間、ネパールとバヌアツを支援

- ・ネパール・・・持続可能な水と衛生プログラム
- ・バヌアツ・・・学校における防災減災プログラム

協力加盟校(園・所) 2校(園)

みかさこども園 武川小学校

★寄付金(支部活動資金)

協力加盟校(園・所) 2校

南中学校 八田中学校

## 5 国際活動の実施状況について

ネパール赤十字社に対し、「青少年赤十字海外支援事業」として資金援助を行いました。

## 6 献血事業について

血液製剤の安定供給体制を確保するために献血キャンペーンを実施し、県民の方々に献血に関する理解と協力を求めました。

キャンペーン名	月 日	会 場
愛の血液助け合いキャンペーン	令和元年7月28日(日)	イオンモール甲府昭和店
はたちの献血キャンペーン	令和2年1月12日(日)	イオンモール甲府昭和店

## 7 赤十字社旨普及活動について

(テーマ)『人間を救うのは、人間だ。 Our world. Your move.』

支部・病院・血液センターによる運動展開

### (1) 広報活動

○赤十字運動月間 2019 の実施

- ・甲府駅ビルに懸垂幕の掲出(4月15日～5月14日)
- ・赤十字運動月間「レッドライトアッププロジェクト 2019」の実施
- ・「アピタ×日赤 防災・減災体験会」の実施(ラザウォーク甲斐双葉)

○報道各社協力によるPR活動(テレビ・ラジオ出演、テレビ・ラジオスポットの放映)

○「赤十字やまなし」(事業報告兼広報)山梨県下全世帯30万部配布

- ホームページによる情報発信
- 市町村広報誌の協力によるPR活動
- 市町村イベント等への赤十字ブースの出展
- 令和元年度 防災・減災プロジェクトの実施(オギノリバーシティショッピングセンター)【中止】

(2) 日本赤十字社山梨県有功会

役員名

会 長	高野孫左エ門
副会長	今井 進
	進藤 中

会員数 270 名・社（個人90名・法人 180社）

年間行事

総会の開催 7月2日(火) 会場:常磐ホテル

有功会創立45周年記念午餐会 11月28日(木) 会場:ハイランドリゾートホテル&スパ

仲間づくり運動と会員募集運動の推進

(3) 令和元年山梨県赤十字大会を開催

令和元年11月28日(木)日本赤十字社山梨県支部創立130周年並びに山梨県有功会創立45周年を記念してハイランドリゾートホテル&スパにて、関係者約500名が来場され、日本赤十字社名誉副総裁 寛仁親王妃信子殿下のご臨席を賜り、赤十字活動資金への協力やボランティア活動などに功績のあった方々に対し表彰が行われました。

## II 施設事業

### 1 山梨赤十字病院

令和元年度は医療の世界において大きな荒波が打ち寄せた年度となりました。一つは2025年に向けた医療制度改革が進行し、9月に厚生労働省により全国424の公立・公的病院名を統廃合検討対象として発表されましたが、その後再検証され3施設が除外、新に20の病院が追加され440がその対象病院とされました。赤十字病院は92施設のうち24施設の名が挙げられたところです。

地域医療構想の中で富士東部地域の病院は統廃合検討対象から外れましたが、少子高齢化、人口減少はすでに確定した未来であり今後は機能を転換しながら全体で病床数を26%削減する想定が示されております。

この状況の中、当院は地域で必要とされる病院であるために未来を見越した変革を実践するため3項目の重点課題を設定、主に入院機能の改革に取り組んだ年度でありました。

厳しい医療環境に追い打ちをかけるように中国武漢から発生した新型コロナウイルス感染症は、世界的パンデミックとなり500万人以上の感染者と33万人以上の死亡者が発生し、今後さらに増加していくことが見込まれております。

日本では1.6万人以上の感染者が発生、800人以上の死亡者が発生しています。

医療機関は新型コロナウイルス感染症の広がりにより厳しい状況に追い込まれています。感染者を受け入れるベッドの不足、人員不足、院内感染、マスク、防護服、消毒薬剤の圧倒的な不足により混乱しています。PCR検査を実施し感染患者の入院を受け入れている医療機関は、風評被害を受けて患者が受診を避けるようになったことで患者数は激減しており今後は経営危機に直面することも予想されております。

この混乱した医療環境の中、当院は、地域の中核的役割をはたす医療機関として行政と連携、帰国者・接触者外来(PCR検査)を設置、新型コロナウイルス感染患者の入院受入病床6床設置し体制の整備に努めております。

当院は、地域に医療崩壊をきたさないための感染対策・感染防護の体制の徹底を図り、現在まで提供してきた医療サービスを継続的かつ安定的に実施する病院運営を図っています。

病院運用状況は以下のとおりです。

#### ○ 医療供給体制

##### (1) 新型コロナウイルス感染症への対応

本年2月、国内での新型コロナウイルス感染症が広まりはじめた中、横浜港に停泊したクルーズ船ダイヤモンド・プリンセス号へ乗客の感染予防支援のため当院救護班6名を現地へ派遣しました。それを皮切りに当院は、新型コロナウイルス感染症対策本部を設置し防護対策・防護資材の確認、診療手順の作成と運用確認、感染患者対応用の入院病室と受入体制を整備し新型コロナ感染疑い患者の受入れを開始しました。

これと並行して保健所との連携により、帰国者・接触者外来を院内に設置しPCR検査によるスクリーニングを開始、地域住民の新型コロナウイルス感染症への不安に対応するための対応を実施しました。

## (2) 医師の働き方改革への対応

労働法規の改正により、2024年4月以降「医師の年間の時間外労働960時間以下」が義務付けられ医師の労務管理の徹底、労働時間短縮を目的とした連続勤務時間制限や勤務インターバルなどの健康確保措置を含めた対応が施設管理者に求められております。令和元年度は、当直勤務後の振替休日の取得の徹底と年10日以上の有給休暇の取得の徹底を図りました。また、チーム医療の組み立てを見直しコメディカルへのタスクシフティングの検討も開始しました。次年度においては変形労働勤務体制を導入し時間外管理に着手する予定です。

## (3) 常勤医師の確保

令和元年度は、前年度同様に常勤34名が確保され地域への安定した医療体制を提供することが出来ました。医師を確保するためには新専門医制度が開始される中、基幹病院である大学と実地研修する受入病院との密な連携が重要です。当院は研修体制を整備し初期研修・後期研修の研修医受入体制整備に努力しました。その結果令和元年度は初期臨床研修医2名、専攻医5名を受け入れました。

## (4) 地域包括ケアシステムのサブアキュート強化への取り組み

地域における在宅療養患者が増加する中で、急変時の受入れ(サブアキュート)の役割機能を強化するため地域包括ケア病棟の運用改善に着手しました。地域の施設間連携を密にし、地域包括ケア病棟入院支援のなか患者とその家族の負担を軽減し安心して安全な医療を提供しております。

## (5) 山梨県地域医療構想に向けた取り組み

厚生労働省が再編・統合の議論が必要であるとして全国に440の病院名が公表されました。山梨県地域医療構想での富士・東部構想区域は、機能を回復期に転換しながら2025年に向け250床の削減案が示されています。

当院は、構想区域内の医療機関の動向や医療ニーズの変化をリサーチし病床の機能転換を検討しました。進む超高齢化、少子化社会は当院の受診者データにも顕著に表れています。高齢者の急性期離脱後の回復期機能の必要性と進む少子化による小児・周産期医療受診者の大幅な減少などの現状で地域医療ニーズに合わせた病棟再編、外来機能の再構築を順次進めてまいります。

## ○ 赤十字施設としての取り組み

### 災害救護活動

令和元年は、台風による広範囲の県にまたがる自然災害の発生、また新型コロナウイルス感染症による人的・経済的災害が発生した特異な年度となりました。10月に台風19号により北日本から東日本の太平洋側の地域に上陸、記録的暴風により洪水や土砂災害が発生し甚大な被害発生、翌年2月には新型コロナ感染症の世界的パンデミックにより日本国内でも緊急的予防対策がとられたところです。

当院からは、ダイヤモンド・プリンセス号からの感染拡大防止及び治療のため2月13日～15日まで救護班6名を派遣しました。感染の危険性のあるクルーズ船内に3日間とどまり医療活動を実施、無事任務を完了し15日に撤収となりました。感染が拡大していた船内から下船後、当院職員は完全防護を徹底していたことでPCR検査も陰性でその後も発症することはありませんでした。



## 2 山梨県赤十字血液センター

日本赤十字社では、平成24年度より血液事業の運営体制を広域化し、全国を7つのブロックに分け都道府県の枠を超えての需給体制を構築して8年が経過し、「効率的な事業運営」、「血液製剤の安全性の向上」並びに「安定供給の確保」が図られているところです。

山梨県赤十字血液センターについては、関東甲信越ブロック(1都9県)とともに血液法や薬機法などの関係法令を遵守した事業管理体制を構築して事業に取り組んでおります。

### (1) 血液製剤の安定供給

令和元年度は、赤血球製剤は前年度比5.0%増加、血漿製剤は17.0%増加、血小板製剤は6.5%増加しました。全体としては前年度比7.2%増の供給となりました。

また、広域需給管理体制により1週間を基軸とした綿密な需要予測に加え、季節的要素を考慮した(例えば麻酔科学会期間中の血液の使用量の低下、年末の使用量増加など)きめ細かい需給計画の立案が実施され、過不足のない安定した供給ができました。

供給実績 (200mL献血由来製剤を1単位とする)

区分	全血製剤	赤血球製剤	血漿製剤	血小板製剤	合計
平成30年度実績	0	37,198	10,676	35,510	83,384
令和元年度実績	0	39,047	12,496	37,805	89,348
前年比	0%	105.0%	117.0%	106.5%	107.2%

### (2) 献血者確保状況

令和元年度は、県、市町村などの行政機関とともに若年層への献血普及や企業等における献血推進、複数回献血協力者の確保対策を継続すると共に、6年目となるボランティア組織プラチナサポートクラブ(PSC)(50代以上をターゲットにした献血推進)を活性化しました。また、4年目となるボランティア組織熱血血クラブ(30代以下をターゲットにした献血推進)を活性化して、更なる400mL献血、成分献血の積極的な推進を行い、合理的かつ効率的な採血を実施しました。

血液製剤の「安定供給の確保」を図るため、甲府献血ルーム(グレープ)では季節のキャンペーン等を実施し400mL献血、成分献血を推進しました。

移動採血と献血ルームを併せた献血者数については、ほぼ年度計画どおり達成することができました。

なお、「若年層献血の推進」の要である高校集団献血については、県内の高校39校にご協力が頂けました。その中で79.3%の生徒に400mL献血のご協力をいただき効率的な採血を行うことができました。

また、400mL献血者の全血献血に占める割合は、95.9%でありました。

## 採血実績

(単位:人)

区分	200mL	400mL	成分	合計	計画人数	計画比
移動採血	815	15,480	0	16,295	14,868	109.6%
献血ルーム	106	6,020	12,206	18,332	17,151	106.9%
合計	921	21,500	12,206	34,627	32,019	108.1%

## (3) 輸血用血液製剤の安全対策

従来から実施している献血受け入れ時の献血者の本人確認の実施など、「安全性の向上」に向けた 8 項目の対策を適切に実施しました。

## (4) 各種キャンペーン・イベントの推進

少子高齢化を背景とした社会状況を踏まえ、若年層献血・複数回献血の推進に努め、成分献血・400 mL献血の理解促進に主眼をおいたキャンペーンを実施しました。

実施月日	キャンペーン名	場所	内容	献血者数
6月2日	世界献血者デー	イオンモール 甲府昭和	街頭献血イベント	71人
7月28日	愛の血液助け合い 運動・PSC(第1期) 熱血血クラブ (第1期)	イオンモール 甲府昭和	合同街頭献血イベント	76人
10月20日	ハロウィン献血	イオンモール甲 府昭和	学生献血推進協議会による 街頭献血イベント	71人
11月18日	PSC(第2期)	イオンモール甲 府昭和	街頭献血イベント	73人
11月28日	山梨県赤十字大会	ハイランドリゾー トホテル&スパ	献血功労者の表彰を含む各 種表彰	
12月8日	クリスマス献血 キャンペーン	イオンモール 甲府昭和	学生推進協議会による 街頭献血イベント	70人
12月25日 ～ 1月5日	ハートフル ・コネクション キャンペーン	献血ルーム イオンモール 甲府昭和 南アルプス市役所	献血ルーム及び移動採血車 での献血キャンペーン	892人

1月12日	はたちの献血	イオンモール 甲府昭和	街頭献血イベント	67人
2月23日	ふじさん献血	イオンモール甲 府昭和	街頭献血イベント	123人
3月15日	PSC(第3期)・熱血血 クラブ(第2期)	河口湖 SC BELL	合同街頭献血イベント	115人
通年	みんなの献血	全国	各種キャンペーン、CM 放送 による若年層への献血啓発	
通年	VF甲府との コラボ企画		ポスター・クリアファイルの作 成・配布、献血啓発	

#### (5) 医薬情報活動

##### ① 医療機関への情報提供

輸血用血液製剤に関する情報提供について、下表のとおり情報媒体を県内医療機関へ配付しました。また、輸血管理部門担当者や医師・看護師等を対象とした説明会や医療機関の理解を得て院内輸血療法委員会へ出席し、情報提供をしました。

#### お知らせ

発行年月	内容
2019年7月	新鮮凍結血漿－LR「日赤」480の包装箱形態変更のお知らせ
2019年10月	新鮮凍結血漿の添付文書改訂のお知らせ

#### 輸血情報

発行年月	内容
2019年5月	1905-166 「血液製剤の使用指針」の一部改正について
2019年7月	1907-167 輸血用血液製剤との関連性が高いと考えられた感染症症例－2018年－
2019年7月	1907-168 赤十字血液センターに報告された非溶血性輸血副作用－2018年－
2019年10月	1910-169 輸血用血液製剤の取り扱いについて
2019年10月	薬価改定号 1910 輸血用血液製剤の薬価・医薬品コード・レセプト電算コード等について－令和元年10月現在－

②輸血副作用情報の収集について

医療機関との連携による輸血副作用情報の収集について、8施設から153件を収集しました。

③中小医療機関の輸血検査への支援

中小医療機関における輸血検査の標準化については、全国的な課題として捉えられており、日本輸血・細胞治療学会や日本臨床衛生検査技師会をはじめ、各県合同輸血療法委員会、各血液センターでも様々な取り組みが行われています。当センターでは、医療機関内で実技研修を行う「出張実技講座」を実施しました。

④看護師対象の輸血基礎セミナーの開催

県内医療機関における輸血医療の向上を目的として「看護師対象の輸血基礎セミナー」を開催しました。

開催月日	内 容	参加者
9月18日	講演 「血液製剤が医療機関に届くまで」 「安全な輸血のための基礎知識」 実習 「輸血セットの取り扱い」	看護師 46名(21施設)

⑤医療機関での説明会・輸血療法委員会への参加

輸血管理部門担当者や医師・看護師等を対象とした説明会を19回(13施設)開催しました。また、医療機関の理解を得て院内輸血療法委員会へ8回(7施設)出席しました。

⑥医療機関との連絡調整会議の開催

山梨県では「山梨県合同輸血療法委員会」を設置し、血液製剤の適正使用の推進及び安全な輸血医療の確保に取り組んでおり、血液センターも委員として参加し協力しました。

開催月日	会議名	内容
6月6日	山梨県合同輸血療法委員会	平成30年度事業報告について
6月26日	第1回I&A委員会	今後の活動方針について
8月23日	第1回 血液製剤の需給に係る連絡会議	県内の現状に関する報告 講演「さあ始めよう！輸血の院内監査～その具体的方法～」
12月12日	第2回 I&A委員会	輸血医療に関する相互査察チェックリストの集計結果について
2月5日	第2回 血液製剤の需給に係る連絡会議	県内における輸血の安全性向上に向けて 講演「I&A活動と看護師の役割」

3月11日	山梨県合同輸血療法 委員会委員長会議	県内の輸血に関する状況について意 見交換
-------	-----------------------	-------------------------

⑦山梨輸血研究会

山梨輸血研究会は、県内輸血医療関係者で構成されている研究会で、血液センターが事務局をしています。輸血医療の向上と情報交換を目的とし、研究会の開催や会報の発行、ホームページの管理を行っています。

第35回 山梨輸血研究会総会	開催日:令和2年1月25日 場 所:JCHO 山梨病院 会議室 内 容:一般演題 6題 特別講演「血液製剤をめぐる最近の話題」 日本赤十字社 血液事業本部 中央血液研究所 所長 佐竹 正博 先生
-------------------	--

(6)骨髄バンクへの協力状況

①ドナー(骨髄提供希望者)登録受入及び検体採血

②ドナー登録会への協力

③令和2年3月末現在 県内有効登録者数 2,289人 全国 529,965人

(7) 会議、研修会等の開催と参加

県、市町村、医療機関及び献血関係諸団体等と連携し、血液事業の説明会や研修会等を開催し参加しました。

\* 諸会議

実施月日	会議名	場 所	内 容
4月25日	山梨県献血推進協議会総会	山梨赤十字会館	事業報告及び山梨県献血推進計画(案)の協議血液事業の現状
5月27日	プラチナサポートクラブ・熱血血クラブ	山梨赤十字会館	血液事業の概要、小児がんの治療と輸血
5月31日	血液事業推進会議・市町村血液事業担当者会議	山梨県立文学館	事業報告及び山梨県献血推進計画の説明、血液事業の現状、講話:非血縁骨髄移植と骨髄バンクドナー登録
6月16日	山梨県学生献血推進協議会	山梨赤十字会館	講話:小児がんの治療と輸血、活動報告及び活動計画
6月25日	プラチナサポートクラブ・熱血血クラブ	山梨赤十字会館	血液製剤が医療機関に届くまで血液製剤の説明、献血者の募集
9月21日	山梨県学生献血推進協議会	山梨赤十字会館	研修会等の報告、各種献血キャンペーン
9月27日	プラチナサポートクラブ	山梨赤十字会館	血液事業の現状の概要、小児がんの治療と輸血
10月25日	プラチナサポートクラブ会議	山梨赤十字会館	血液製剤が医療機関に届くまで血液製剤の説明、献血者の募集
11月16日	山梨県学生献血推進協議会	山梨赤十字会館	キャンペーン報告、クリスマス献血、献血セミナー、ふじさん献血
11月22日	ライオンズクラブとの合同会議	ベルクラシック甲府	献血推進の実施事例報告、血液事業の現況報告、講演:LC 国際協会のグローバル重点分野に新たに選定された「小児がん」の最新治療
1月20日	プラチナサポートクラブ・熱血血クラブ	山梨赤十字病院	血液事業の概要、小児がんの治療と輸血
2月1日	山梨県学生献血推進協議会	山梨赤十字会館	キャンペーン報告、ふじさん献血、次年度役員選出

2月16日	プラチナサポートクラブ・熱血血クラブ	山梨赤十字病院	血液製剤が医療機関に届くまで 血液製剤の説明、献血者の募集
-------	--------------------	---------	----------------------------------

\* 研修会等への参加

実施年月日	研修会名	会 場	参加人数
6月6日	峡東地区献血推進協議会・研修会	東山梨合同庁舎	25人
6月12日	峡南地区献血推進協議会	南巨摩合同庁舎	17人
7月8日	富士・東部地区献血推進協議会・研修会	富士吉田合同庁舎	25人
7月8日	西桂町献血推進協議会	西桂町役場	24人
2月20日	市川三郷町赤十字奉仕団研修会	市川三郷町 生涯学習センター	70人

\* 若年者献血セミナー事業

実施月日	研修会名	会 場	参加人数
5月17日	献血に関するセミナー	山梨県立大学 池田キャンパス	42人
6月19日	献血に関するセミナー	身延山高等学校	29人
7月19日	献血に関するセミナー	山梨大学医学部キャンパス	30人
7月26日	献血に関するセミナー	山梨県立図書館	20人
9月5日	献血に関するセミナー	山梨赤十字会館	7人
10月16日	小児がんの治療:輸血と造血幹細胞移植が命を救う	県立農林高等学校 【いのちの講話】	430人
10月26日	小児がんの最新治療:輸血と造血幹細胞移植の役割	山梨大学医学部キャンパス 【医学祭特別講演】	35人
10月30日	献血に関するセミナー	山梨学院大学(学生主催)	34人
10月30日	献血に関するセミナー	山梨赤十字会館	40人
11月11日	献血に関するセミナー	山梨学院中学校	94人
11月13日	献血に関するセミナー	県立塩山高等学校	129人
11月25日	献血に関するセミナー	県立上野原高等学校	122人
11月27日	献血に関するセミナー	県立増穂商業高等学校	97人
11月27日	献血に関するセミナー	県立峡南高等学校	58人
12月5日	献血に関するセミナー	県立市川高等学校	149人

12月6日	献血に関するセミナー	県立白根高等学校	146人
-------	------------	----------	------

12月11日	献血に関するセミナー	県立身延高等学校	78人
12月14日	小児がんの全て：頻度、種類、治療、輸血、造血細胞移植	県立日川高等学校【サイエンスアカデミー 講演会】	90人
1月8日	献血に関するセミナー	県立笛吹高等学校	269人
1月22日	献血に関するセミナー	県立甲府工業高等学校	272人
1月29日	献血に関するセミナー	駿台甲府高等学校	103人
2月13日	献血に関するセミナー	甲府清和高等学校	200人
2月21日	献血に関するセミナー	山梨英和大学(学生主催)	8人

(8) 献血推進功績者に対する表彰

① 第55回献血運動推進全国大会

令和元年7月11日に石川県(石川県立音楽堂)にて開催されました。

② 山梨県赤十字大会

令和元年11月28日にハイランドリゾート&スパにて開催された山梨県赤十字大会の場において、献血推進に功績のあった厚生労働大臣表彰(1団体)、厚生労働大臣感謝状(3団体)、山梨県知事表彰(10個人、4団体)、日本赤十字社表彰(金色有功章38名・銀色有功章59名)が贈呈されました。

③ 多回献血者顕彰(献血現場にて記念品を贈呈)

献血回数	10回	764名
	30回	299名
	50回	128名
	50回毎	128名
合計		1,319名